

本講習会は、国際蘇生連絡委員会(ILCOR)のConsensus2020を受けて
日本救急医療財団・日本版救急蘇生ガイドラインに基づいて開催されるものです。
標準的な新生児蘇生法の理論と技術を習得することにより、
新生児の救命と重篤な障害の回避が期待されます。
本県の第一線で新生児医療に携わる周産期医療従事者の
医療水準の維持と向上を図るために、本講習会を開催いたします。
新生児科医のみならず、分娩にかかわる産科医、助産師・看護師等にも役立つ
蘇生手技を講習していますので、多くの方の参加をお待ちしています。

令和5年度第2回 福島県新生児心肺蘇生法講習会Aコース

日本周産期・新生児医学会認定 新生児心肺蘇生法「専門」コース(Aコース)

日 時 令和 **5** 年 **10** 月 **22** 日 (**日**) (10:00～15:45)

場 所 一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院 竹田ホール

講 師 福島県立医科大学附属病院 前田創 医師

山鹿クリニック健診センター 大河原優子 助産師

竹田総合病院 弓田真由美 助産師 公立岩瀬病院 増子和香子 助産師

【プログラム】

9:30～9:50 受付
10:00～10:10 講師挨拶と講習会説明
10:10～10:25 プレテスト
10:25～11:45 講義
11:45～12:00 プレテストの解説
12:00～13:00 昼食
13:00～14:00 基本手技の実演
14:00～15:15 ケースシナリオによる実習
15:15～15:30 ポストテスト
15:30～15:45 総括と認定手続きの案内

【対 象】 福島県内の周産期医療従事者 等
(医師、助産師、看護師)

【定 員】 32名

※応募の状況により、申込期限前でも締め切らせていただく場合がございます。お申込はお早めをお願いいたします。

※締切後に受講の可否を連絡します。

【受講料】 無料

※テキストは各自購入し、熟読のうえ持参。

テキスト: (MEDICAL VIEW 税抜4,000円)

『日本版救急蘇生ガイドライン2020に基づく新生児蘇生法テキスト』

※ 実技がありますので、動きやすい服装、新型コロナウイルス感染防止のためマスク着用で参加ください。

※ 講習会の進み具合により時間は多少前後する場合があります。

※ 昼食(弁当)の斡旋はしませんので、各自持参してください。

※ テキストによる予習を十分にしてください。

※ ポストテストに合格した場合、日本周産期・新生児蘇生法「専門」コース(Aコース)の修了認定(2020版)が受けられます。

認定には、別途所要の手続きと費用が必要です(手続きは受講者が直接実施。)

詳細は日本周産期・新生児医学会のホームページ【<http://www.jspnm.com/>】をご覧ください。

※新型コロナウイルスの影響等不測の事態が発生した場合は、急遽中止となる可能性があります。

問い合わせ・申し込み先

※お申込は所定の様式(裏面)に必要事項を記入の上、【9月22日(金)】までに下記センターへご提出ください。

公立大学法人福島県立医科大学 地域医療支援センター 担当:土屋・石川

電話:024-547-1716 FAX:024-547-1991 E-mail:rmisc@fmu.ac.jp

令和5年度第2回福島県新生児心肺蘇生法講習会Aコース

日時：令和5年10月22日（日）10:00～15:45（受付 9:30）

場所：一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院 竹田ホール

FAX 024-547-1991

E-mail rmsc@fmu.ac.jp

お申し込み票（FAXもしくはE-mailで 9月22日（金）までにお申し込みください。）

※FAX等の送受信ミスを防ぐため、送信後に、お手数ですが

提出日 令和 年 月 日

024-547-1716（地域医療支援センター 土屋 または 石川）

まで、ご一報をお願いします。

医療機関名

所属部署

担当者

電話番号

E-mail

氏名 (ふりがな)	職種・職名 (専門分野)	日本周産期・新生児医学会 ※○をつけて下さい。	連絡先電話番号
()	()	会員 非会員	
()	()	会員 非会員	
()	()	会員 非会員	
()	()	会員 非会員	

アクセス



交通機関

【車の場合】

東北自動車道 郡山JCT → 磐越自動車道 会津若松IC
(所要時間/約45分)

- 会津若松ICから
(R121 → R49 → R118) 約 4.3km
所要時間/約20分

【電車の場合】

- JR会津若松駅より
タクシー 所要時間/約10分